

全国高校総体 【空手競技】 組手個人 第3位 女子団体組手 ベスト8

2016年全国高校総体(インターハイ)空手競技において、男子組手個人で鴨川 晃次郎君(普通科3年)が**3位**、女子団体組手が**ベスト8**に入賞しました。

全国制覇を目標に、日頃より厳しい練習を重ねて大会に臨みましたが、善戦むなしく残念ながら頂点には届きませんでした。

しかしながらこの経験は、今後の学校生活、卒業後の人生に大きな意味をもつこととなると思います。

皆様のご支援とご声援、誠にありがとうございました。引き続き本校空手道部をよろしく願いいたします。



【空手男子組手個人準決勝】積極的に技を掛ける宮崎第一の鴨川晃次郎君(右)山口県ながと総合体育館(野村有未撮影)

宮崎日日新聞 平成28年8月3日掲載

鴨川(第-) 4強で涙 第一女子 8

空手

先手許し勢い乗れず

○：「応援してくれる人たちのために、優勝したかった。宮崎第一の鴨川晃次郎は、男子組手個人準決勝敗退。試合後、応援席からの拍手を背に会場を後にした。

長崎県出身、5歳から空手を始め「全国に通用する学校」と宮崎第一を選んだ。冷静に相手の動きを見られない短所を改善

山口県ながと総合体育館
▽男子組手個人準決勝
鴨川晃次郎 3-2 明吉 澁樹
(宮崎・宮) (福岡・東) (香川・高)

▽団体準決勝
小 林 4-0 古 賀
伊 藤 2-0 瀧 口
宮崎(一)

めるよう心掛け、徐々に段突きが相手のポイントに。「焦りはなかった」としながらも、その後は攻めあぐね、0-1で惜敗した。

大学でも競技を続け「世界で通用する選手になりたい」と話す。今後の活躍で、支えてくれた人たちに感謝するつもりだ。

(野村有未)

○：女子団体の宮崎第一は4強入りならず。松崎主将は「日本一を目指し、きつい練習を積んできた。本当に悔しい」と声を絞り出した。エース八頭司明で勢いを付けるつもりが外れた。次鋒(じほ)高以来友美が1-0と健闘。中堅松崎は1点リードされた残り3秒、気迫のこもった上段付きで引き分けに持ち込んだ。勝利を引寄せようとした後、松崎主将は「この仲間だからこまで来られた。夏祭には、大学でも



頭張つて伝えたい。今後仲間と成長していきたいと誓い、涙を拭いた。(野村有未)

空手女子団体で4強を逃し、悔しそうな表情の宮崎第一の選手たち=山口県ながと総合体育館 (野村有未撮影)